

安全パトロール報告

【9/22のパトロール結果】

◇草刈り作業

作業リーダーのもと統率のとれた作業を行っており、特に問題はありませんでした。

◇剪定作業

各会員が安全に注意し作業を行っており、特に問題はありませんでした。



【11/27のパトロール結果】

◇植木囲い作業

発注者と作業前の確認をし、作業内容に合った服装、装備で作業を行っており、特に問題はありませんでした。

また、作業リーダーのもと安全に注意し、作業を行っていました。



令和5年度事故発生状況

剪定作業中のハチ刺され傷害事故1件、草刈り作業中の賠償事故が1件発生しています。

就業前には発注者と危険個所の確認やKY（危険予知）運動をし、安全就業を心掛けてください。

日時	等性別	事故の状況	保険金額
8/28 (月) 15:00	男 71 歳	剪定作業中、左手甲1ヶ所をスズメバチに刺された。	通院1日 2,000円
10/18 (水) 9:15	男 63 歳	敷地内にある看板周辺の草刈り作業中に、看板照明用の電気ケーブルを切断した。	33,000円

賠償事故の場合、1事故あたりの免責（会員負担）金額は10,000円です。

安全ニュース

NO. 12
令和5年12月

公益社団法人
能代市シルバー人材センター
安全推進委員会



令和5年度 全国統一安全スローガン
「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」

転倒災害

秋田の冬は 転ばない



STOP



これで秋田の冬は転ばないはず ～転倒しないor転倒してもケガをしにくく対策～



1. ニット帽など帽子の着用で、万が一転倒した時にすり傷（擦過傷）等の予防になります。
2. ほんの少し前傾姿勢を保つことで、足元をすくわれて後頭部を強打するケガを防げます。
3. リュックサックやショルダーバッグを使用することで両手に物を持たない状態にして、体のバランスを保ちやすくなります。
4. 足元をライトで照らすことで、暗い通路でもくぼみや段差等が確認できて転倒防止につながります（ネックライトやヘッドライトを装着すると両手フリーになってより効果的）。
5. 手袋の着用は帽子と同様に、万が一転倒した時のすり傷（擦過傷）等の予防になります。
6. 転倒防止対策の基本対策として、冬期間は滑りにくい靴を着用しましょう。
7. 歩行時にかかとから着地すると滑りやすくなりますので、靴底全体で着地するようなイメージで歩いてみましょう。
8. 大股で歩くと、ツルっとした時バランスを崩しやすくなります。いつもよりほんの少し歩幅を小さくして歩いてみましょう。